一般会計決算総括質疑通告書

令和4年8月31日

議会議長様

会派名 日本共産党

議員氏名 石川敏子

質疑事項	質 疑 旨	指定答弁者
1. 2021年度	窪田町長は、前任者が執行した2021年度の諸施策	町長
決算に対する	について、どのような評価をしているのか。	副町長
町長の評価は	また、改善や見直しが必要と考える施策等があればその内容等を明らかに。	担当課長
2. 一般財源の	2021年度は公共施設改修基金に1億9千万円も	町長
増収に見合った	積み増ししたうえで、なお一般財源を7億9千万円も	副町長
財政運営となっ	使い残したが、主な要因を明らかに。	担当課長
ていたのか	また、普通交付税の追加分等を効果的に活用すれば、	
	より積極的な財政運営ができたのではないか。	
3. 物件費の大幅	物件費は前年度比で7億3千万円、26.7%増と	町長
な増は	大幅に増えているが、その要因を明らかに。	副町長
	また、こうした物件費の増をどう評価しているのか。	担当課長
4. 町民の負担増	放課後児童クラブ保育料負担金や保育園給食費など、	町長
は	金額や制度の改定等に伴い町民の負担が増えたものは	副町長
	どれだけあるのか、その影響額等も明らかに。	担当課長
5. 不用額の状況	2021年度の不用額は5億7,968万円となり、	町長
と対応策は	前年度比で15.7%も増えている。不用額が大きかった	副町長
	上位5つの事業について、事業等の名称及び金額、その	担当課長
	要因等を明らかに。	
	なお、早めの減額補正等によって不用額の圧縮と予算	
	の有効活用を図るべきだったのではないか。	

質疑事項	質 疑 要 旨	指定答弁者
6. 新型コロナ ウイルス感染症 対策とその影響 は	2021年度における新型コロナウイルス感染症対策 関連支出の財源別内訳(金額及び構成比)を明らかに。 また、同関連支出のうち一般財源の充当額や充当割合 が比較的高かった事業にはどういったものがあった のか、それぞれについて明らかに(5つ程度)。 さらに、昨年度に町内で休廃業等に追い込まれた事業 者はどのくらいあったのか明らかに。	町長 副町長 担当課長
7. 公民館の取り 壊しは	先の見通しもないまま公民館を取り壊し、利用団体からは、「新たな施設ができるまでどこで活動すればいいのか」という声があがっているが、これは「行政の不作為」だという認識はないのか。	町長 副町長 教育長 担当課長
8. 子育て世帯 移住・定住促進 事業は	人口増加策としての成果をどう評価しているのか、 具体的に明らかに(小学校別に増えた世帯数・人数・ 子どもの人数)。	町長 副町長 担当課長
9.世界平和統一家庭連合(旧統一教会)との関係、公共施設等の利用は	2021年度を含め、過去3年間に世界平和統一家庭連合(旧統一教会)及びその関連団体から、杉戸町や杉戸町社会福祉協議会等の町外郭団体が寄附金等を受け取っていたことはないのか。あれば内容を明らかに。また、世界平和統一家庭連合(旧統一教会)とその関連団体が杉戸町の公共施設を利用したことや、町の行事等に参加していたことはないのか明らかに。	町長副町長表書書書